



写真: センブリ (撮影: 平成28年10月11日)

「センブリ」

各地で減少傾向、大切にしたい秋の花

行 楽シーズン到来のえびの高
原。涼しい風が吹き、シカ
の鳴き声を聴きながら快適なハイ
キングを楽しめる季節です。

池めぐり自然探勝路の林の中、
歩を進めると日当たりの良い斜面
に出ました。足元には黄色や紫を
中心とした秋の花々が続々と咲き
始めています。大きくて濃い紫色
のリンドウの花が目立つ中、小さ
な花の存在に気づきました。日本
の三大民間薬として古くから利用
されているセンブリです。

「煎じて千回振り出しても苦い」
ことからセンブリと名がついたよ
うです。室町時代から胃腸薬等と
して重宝され、現在でも栽培もの
が販売されています。しかし、野
生のものは開発や採集などが原因
で減少傾向にあり、霧島山でも以
前ほど出会うことが少なくなりま
した。

岩場から針のように細い葉を出
し、ひょっこり生えている姿ほと
もけなげ。いつまでも、この愛
らしい花に、秋の霧島山で出会え
ますように。
(文/えびのエコミュージアムセンター)

センブリ
Swertia japonica

リンドウ目 リンドウ科

